

### 2010年度定例総会開催通知（会告）

下記により、2010年度日本教育メディア学会定例総会を開催致します。会員各位のご出席をお願い致します。なお、ご出席されない方は、同封されております「委任状」にお名前、議案の賛否、ご捺印の上、50円切手を貼って、7月12日（火）必着で、学会事務局あてに折り返しご投函ください。

記

2010年6月25日

正 会 員 各 位

日本教育メディア学会  
会長 久保田 賢一

1. 日 時 : 2010年7月17日（土） 13:00～14:00（第1日目）
2. 会 場 : 熊本市国際交流会館<4階第3会議室>
3. 内 容 :

(1) 議 案

- ・第1号議案
  - ①機関紙発行
  - ②年次大会の開催
  - ③学术交流等 — 研究会等の開催
  - ④2009年度収支決算（案）、監査報告
- ・第2号議案
  - ①機関紙発行
  - ②年次大会の開催
  - ③学术交流等 — 研究会等の開催
  - ④2010年度収支予算書
- ・第3号議案
  - ①「教育メディア研究」投稿規定の改定の件
- ・第4号議案
  - ①名誉会員の承認及び基準の件

(2) 報 告

- ・表彰「日本視聴覚教育協会・井内賞」審議経過と結果報告
- ・2011年度年次大会
- ・その他

以 上

第1号議案

日本教育メディア学会 平成21年度会計収支決算（案）

自：平成21年4月1日～至：平成22年3月31日

（1）収入の部

| 収入項目            | 収入額       | 備考  |
|-----------------|-----------|---|
| 繰越金             | 1,881,943 | H20年度から繰り入れ                                   |
| 正会員会費           | 707,000   | ¥7000 101名                                    |
| 学生会員会費          | 44,000    | ¥4000 11名                                     |
| 団体会員会費          | 300,000   | ¥50000 6団体                                    |
| 購読会員会費          | 63,000    | ¥7000 9団体                                     |
| 過年度正会員会費        | 84,000    | ¥7000 12名                                     |
| 過年度学生会員会費       | 0         |   |
| 過年度団体会員会費       | 200,000   | ¥50000 4団体                                    |
| 過年度購読会員会費       | 21,000    | ¥7000 3団体                                     |
| 新入会金            | 274,000   | 正会員27名 学生会員6名 購読会員2団体                         |
| 学会費前納分          | 112,000   | 平成22年度学会前受金（正会員6 購読会員2）                       |
| 助成金             | 0         |   |
| 雑収入             | 602,610   | 別刷り他  |
| 利子              | 696       |   |
| ICoME2009 開催補助費 | 100,000   | 新事務局に旧事務局から入金（支出の部の国際会議開催補助費①）                |
| 事務局移転費          | 100,000   | 新事務局に旧事務局から入金（予備費①）                           |
| 研究会委託費          | 140,000   | 新事務局に旧事務局から入金（支出の部の研究会委託費における140,000/340,000） |
| 引き継ぎ金（繰越金）      | 1,445,933 | 新事務局に旧事務局から入金                                 |
| 計               | 6,076,182 |   |

## (2) 支出の部

| 費用項目           | 支出額               | 増減額                | 備 考  |
|----------------|-------------------|--------------------|--|
| 通信運搬<br>消耗品    | 110,545<br>27,699 | ▲40,545<br>172,301 | 学会誌・別刷・学会通信・理事選挙郵送費<br>事務用品  |
| 設備・什器          | 0                 | 150,000            |  |
| 印刷製本           | 1,451,359         | 548,641            | 学会誌・別刷・学会通信・理事選挙印刷・製本・<br>発送   |
| 会議費            | 91,622            | 8,378              | 選挙管理委員会・理事会・編集委員会・事務局会<br>議費   |
| 国際会議<br>開催補助費① | 100,000           | 0                  | 国際会議 (ICOME2009) 開催補助費：旧事務局で<br>の支出表示のみ (旧事務局から新事務局への送<br>金；実際には支出されず)         |
| 国際会議<br>開催補助費② | 200,000           | ▲200,000           | 国際会議 (ICOME2010) 開催補助費   |
| 借損料            | 37,695            | 62,305             | 定例理事会 (新及び旧理事会)・編集委員会会議<br>場借料   |
| 旅費             | 75,440            | 124,560            | 選挙管理委員会・常任理事会・常任編集委員会・<br>事務局旅費  |
| 諸謝金            | 269,600           | 230,400            | 英文校閲謝金・事務局補助謝金   |
| 年次大会<br>委託費    | 900,000           | ▲500,000           | 年次大会 (新潟大学・熊本大学)   |
| 研究会<br>委託費     | 340,000           | ▲140,000           | 研究会 (2009 年度+2010 年度準備金)：旧事務局<br>での支出表示 14 万円は、新事務局に移管され、<br>新研究会委員会に 20 万円再委託 |
| 雑費             | 15,313            | ▲5,313             | 振込手数料・オンライン口座管理費   |
| 予備費①           | 100,000           | 0                  | 事務局移転：旧事務局での支出表示のみ (旧事務<br>局から新事務局への送金；実際には支出されず)                              |
| 予備費②           | 0                 | 557,943            | 2009 年度予算予備費における「事務局移転費以<br>外」   |
| 返還金            | 6,000             | ▲6,000             |  |
| 繰越金①           | 1,445,933         | ▲1,445,933         | 旧事務局から新事務局に支出 (送金)   |
| 繰越金②           | 904,976           | ▲904,976           | 2010 年度会計に繰り越し   |
| 計              | 6,076,182         | ▲1,388,239         |  |

第2号議案

日本教育メディア学会 平成22年度会計予算（案）

自：平成21年4月1日～至：平成22年3月31日

（1） 予算の部

| 収入項目      | 収入額       | 備 考                            |
|-----------|-----------|--------------------------------|
| 繰越金       | 905,066   | H21年度から繰り入れ                    |
| 正会員会費     | 1,540,000 | ¥7,000×(225-5 [註]) 321人×納入率70% |
| 学生会員会費    | 152,000   | ¥4,000×38 55人×納入率70%           |
| 団体会員会費    | 250,000   | ¥50,000×5 [註] 6団体×納入率100%      |
| 購読会員会費    | 42,000    | ¥7,000×10 10団体×納入率100%         |
| 過年度正会員会費  | 938,000   | ¥7,000 H18～21のべ277人×納入率50%     |
| 過年度学生会員会費 | 96,000    | ¥4,000 H18～21のべ47人×納入率50%      |
| 新入会金      | 90,000    | 正会員 9,000円×10人                 |
| 雑収入       | 300,000   | 『教育メディア研究』別刷, 開始販売             |
| 計         | 4,313,066 |                                |

\*21年度中に前受金あり（正会員4，購読会員1，団体会員1）

## (2) 支出の部

| 収入項目      | 収入額       | 備考                     |
|-----------|-----------|------------------------|
| 通信運搬      | 70,000    | 郵送料：学会誌・別刷り・学会通信       |
| 消耗品       | 200,000   | 事務用品                   |
| 設備・什器     | 50,000    | コンピュータ・周辺機器            |
| 印刷製本      | 2,000,000 | 学会誌：別刷り（2号分），学会通信（3回分） |
| 会議費       | 100,000   | 理事会・編集委員会・事務局会議        |
| 国際会議開催補助費 | 100,000   | ICoME 開催補助費            |
| 借損料       | 100,000   | 定例理事会，編集委員会会場費         |
| 旅費        | 100,000   | 監査会・事務局旅費              |
| 諸謝金       | 300,000   | 英文校閲謝金・事務局補助謝金         |
| 年次大会委託費   | 400,000   | 年次大会                   |
| 研究会委託費    | 200,000   | 研究会（3回）                |
| 雑費        | 10,000    | 振込・送金手数料               |
| 予備費       | 683,066   |                        |
| 繰越金       | 0         | 平成23年度会計に繰り入れ予定        |
| 計         | 4,313,066 |                        |

### 第3号議案

#### 「教育メディア研究」投稿規定の改定の件

電子投稿に関わる規定の改正。具体案は総会当日配布する。

### 第4号議案

#### 名誉会員の承認及び基準の件

名誉会員に推薦された会員名について当日紹介し、承認審議を行う。名誉会員推薦・承認基準について、設定に関する考え方および具体案について当日審議する。

■■■ JAEMS2010熊本 ■■■

第17回日本教育メディア学会年次大会のご案内

熊本で開催される第17回日本教育メディア学会年次大会が、来る平成22年7月17日(土)・18日(日)に迫ってまいりました。先日、研究発表を募集いたしましたところ、課題研究発表・自由研究発表とも多くの方からお申し込みを頂き、実行委員会一同喜んでおります。当日は、熊本にて活発な交流が行われることを期待しています。日程等につきまして、以下ご案内いたします。

(大会実行委員会)

**I. 開催期日・会場等**

期 日：平成22年7月17日(土)、18日(日) 午前まで

会 場：熊本市国際交流会館 (熊本市花畑町4番8号)

懇親会：KKRホテル熊本

**II. 大会日程**

|          | 時間          | プログラム                | 会 場   |
|----------|-------------|----------------------|---|
| 7月16日(金) | 18:00-19:00 | 理 事 会                | 地獄温泉 清風荘                                      |
| 7月17日(土) | 9:30-       | 受付4F                 | 第3会議室<br>控え室: 3F研修室2、4F第3会議室<br>クローク: 4F第3会議室 |
|          | 10:00-12:00 | 自由研究発表1              | 3F研修室1、3F研修室3、4F第1会議室、<br>4F第3会議室             |
|          | 12:00-13:00 | 昼 食                  | 控え室: 3F研修室2<br>クローク: 4F第3会議室                  |
|          | 13:00-14:00 | 総 会                  | 4F第3会議室                                       |
|          | 14:00-15:30 | シンポジウム               | 4F第3会議室                                       |
|          | 15:30-17:30 | 課題研究発表<br>I, II, III | 3F研修室1、3F研修室3、4F第1会議室                         |
|          | 18:00-20:00 | 懇 親 会                | KKRホテル熊本                                      |
| 7月18日(日) | 9:00-       | 受 付                  | 控え室: 3F研修室2、4F第3会議室<br>クローク: 4F第3会議室          |
|          | 9:30-12:00  | 自由研究発表2              | 3F研修室3、4F第1会議室、4F第2会議室                        |
|          | 12:00-13:00 | 昼食・編集委員会             | 控え室: 3F研修室2<br>クローク: 4F第3会議室                  |
|          | 13:00-15:00 | 自由研究発表3              | 注: 発表件数が少ないためこの枠は<br>なくなりました                  |

### Ⅲ. 大会参加者へのご案内

#### 1. 会場までのアクセス

##### (1) JR熊本駅からのアクセス

- ・熊本市営電車で約10分、熊本城前下車、徒歩約3分
- ・熊本市営バス、九州産交バス、熊本電鉄バスで約10分、交通センター下車、徒歩約3分
- ・タクシーで約10分

##### (2) 熊本空港からのアクセス

- ・車で約45分
- ・九州産交バスで約45分、交通センター下車、徒歩約3分  
(空港からのリムジンバスは、フライト時刻に合わせて5～20分間隔で運行されています。)

#### 熊本交通センターから会場までのアクセス（徒歩3分）



交通センターを出ると道路をはさんだ正面に花畑公園、左側に熊本城が見えます。熊本城の方向に進み交差点を渡るとすぐ左手に崇城大学市民会館があり、その向かいが「熊本市国際交流会館」です。

#### 2. 受付

受付場所……熊本市国際交流会館 4 F 第3会議室

受付時間……7月17日（土）9:30-、18日（日）9:00-

大会参加費等

一般会員（発表論文集代を含む） 5,500円

学生会員（発表論文集代を含む） 3,500円

一般（非会員）参加者（発表論文集代を含む） 4,000円

懇親会費：学生 4,000円・学生以外 6,000円

名札……受付で名札をお渡しします。所属及び氏名をご記入の上、大会期間中の会場内では必ず名札をお付け下さい。

※事前の参加申込は、6月11日（金）をもって締め切りました。参加費の払込がまだの方は、前々日までに銀行口座にお支払いいただくか、当日受付にてお支払い下さい。

#### 3. 参加者控室

参加者の控室は3 F 研修室2と4 F 第3会議室にご用意しました。湯茶等は控え室にてご利用いただけます。会場内は、禁煙になっておりますので、指定場所にてご喫煙下さい。

#### 4. 総会

7月17日（土）13:00-14:00 に、4 F 第3会議室で総会を行います。

#### 5. 懇親会

7月17日（土）18:00-20:00 にKKRホテル熊本におきまして懇親会を開催いたします。皆様お誘い合わせの上ご参加下さい。会費は学生 4,000円、学生以外 6,000円です。

#### 6. 昼食・宿泊

会場周辺のレストランなどをご利用ください。付近にはコンビニもございますので、ご利用ください。また、宿泊の手配は各自でお願いします。

### IV. 研究発表者（課題研究・自由研究）へのご案内

#### 1. 発表までの準備

- ・発表者（登壇者）は本学会の会員であることが必要条件です。また、2010 年度の年会費の納入がお済みかどうか、今一度ご確認ください。未納の方は、学会事務局受付でお払い込み下さい。
- ・会員1名が発表できる件数は、課題研究1件、自由研究1件、計2件までです。
- ・発表申込及び原稿送付は、6月11日（金）をもって締め切りました。

#### 2. 発表当日

- ・各会場には、セッションの進行を行う「座長」（課題研究は「コーディネータ」）を置きます。
- ・自由研究の発表時間は1件あたり20分（発表15分、質疑応答4分、交代1分）とします。座長が、15分で1鈴、20分で2鈴の合図をします。発表時間の厳守をお願いいたします。
- ・配布資料がある場合、セッション開始前に座長にお渡しください。座長が資料を配布いたします。
- ・各会場に、MS Office XP がインストールされたWindows パソコンとプロジェクタを用意します。利用可能な媒体は、USBメモリまたはCD、DVDです。これ以外の機材、ソフト等を使用する場合及びハンドアウトなど配布資料は、各自でご準備ください。発表が円滑に行われますよう、プレゼンテーションソフトが動作するかセッションの開始前に必ずテストを行っていただきますよう、お願い申し上げます。また、ご持参いただいたPC をプロジェクタに接続される場合は、プロジェクタ側の能力に応じてPC側の設定を変更する必要がある場合がありますので、特にご注意くださいよう、お願い申し上げます。

#### 座長・コーディネータへのお願い

- ・自由研究はセッション毎にお二人の座長をお願いしております。事前にご相談の上、進行をお願いいたします。
- ・複数のセッションが同時並行で進みますので、予定時間での進行にご協力をお願いいたします（他のセッションから途中で移動される方がおります）。
- ・急な発表取り消し、欠席者が出た場合にも、発表時刻の繰上げは行いません。空いた時間は座長の裁量で質疑・討論等に当ててください。
- ・座長はタイムキーパーを兼ねていただきます。
- ・課題研究の発表時間等は、コーディネータにお任せします。  
15 分経過＝1 鈴（発表終了）  
20 分経過＝2 鈴（質疑終了、交代）



## 大会プログラム・第1日・7月17日(土)

### 自由研究J1(3階研修室1) 7月17日 10:00-12:00

座長：篠原 文陽児(東京学芸大学)・南部昌敏(上越教育大学)

J1-1 協働と省察による校内教員研修が教師の授業力の向上に及ぼす影響

南部昌敏(上越教育大学)・金城 勲(島尻教育研究所)・小林 稔(琉球大学)・浦野 弘(秋田大学)・三橋 功一(北海道教育大学)・井上 久祥(上越教育大学)

J1-2 コミュニケーション力育成の指導状況や指導時期に関する教員向け意識調査の分析

山本 朋弘(熊本県教育庁)・中川 一史(放送大学)・村井 万寿夫(金沢星稜大学)・秋元 大輔(船橋市立若松小学校)・藤本 康雄(財団法人コンピュータ教育開発センター)

J1-3 授業での電子黒板活用に資する校内研修パッケージの開発

藤原 典英・永田智子(兵庫教育大学学校教育研究科)

J1-4 シンガポールのウェブ教材開発

大西 誠(愛知淑徳大学)

J1-5 ICTの道具的利用及びICTと教授学の統合を具現化する教師教育カリキュラムの開発

篠原 文陽児(東京学芸大学)

### 自由研究J2(3階研修室2) 7月17日 10:00-12:00

座長：浅井 和行(京都教育大学) 永田 智子(兵庫教育大学)

J2-1 メディア・リテラシーの視点を取り入れた食教育授業の開発

永田 智子(兵庫教育大学)・平井 千裕(兵庫教育大学大学院)

J2-2 情報社会におけるメディア・リテラシー教育用教材の開発

中橋 雄(武蔵大学)

J2-3 メディア受容の動向と課題 - 留学生のメディア利用実態調査の検討から -

上松 恵理子(新潟大学)

J2-4 オンライン上で提供されているメディア・リテラシー教材の分類

吉田 千穂(関西大学大学院総合情報学研究科)・中橋 雄(武蔵大学)

J2-5 メディア・リテラシー教育実践の分類表の作成

浅井 和行(京都教育大学)・中橋 雄(武蔵大学)・黒上 晴夫・久保田 賢一(関西大学)

### 自由研究J3(4階第1会議室) 7月17日 10:00-12:00

座長：竹内 俊彦(東京福祉大学) 八木 秀文(熊本大学大学院)

J3-1 電子掲示板による協調学習での閲覧行動調査

八木 秀文・喜多 敏博・合田 美子・鈴木 克明(熊本大学大学院)

J3-2 短期大学におけるメディア利用によるタイピング教育の効果

菊地 紀子(帝京短期大学)・篠原 文陽児(東京学芸大学)

J3-3 途上国におけるスタディーアブロード参加を支援するための取組

～関西大学外国語学部を事例として～

山本 良太・森島 亜也子・吉田 信介(関西大学大学院)・久保田 賢一(関西大学)

J3-4 外国語活動に関連付けた交流学习をデザインする視点の検討

遠海 友紀・泰山 裕(関西大学)

- J3-5 電子掲示板における参加者の感情状態の手がかりのためのマンガを利用したメッセージの提案  
竹内 俊彦（東京福祉大学）・窪田 尚（日本大学）・  
千田 国広（東映アニメーション研究所）・加藤 由樹（東京福祉大学）・  
加藤 尚吾（東京女子大学）

## シンポジウム「ICT 環境整備と授業改革」

（4階第3会議室） 7月17日 14:00-15:30

コーディネータ：中川 一史（放送大学）

補正予算や地上デジタルテレビ放送移行などで、学校への ICT 環境整備が進んでいる。電子黒板やデジタルテレビ、情報通信ネットワーク環境、モバイル機器の導入、整備は、授業方法や教師の対応にどのような影響を及ぼしているのか、その可能性や課題について、研究者、行政、実践者、コンテンツ配信側など、さまざまな立場の方に登壇いただき、議論を深めていきたい。

### S-1 我が国の教育の情報化施策

齋藤 晴加（文部科学省生涯学習政策局）

### S-2 デジタルテレビ時代の教育番組と双方向教材

宇治橋 祐之（日本放送協会）

### S-3 環境整備後にICT活用の促進を図る教員研修の在り方

山本 朋弘（熊本県教育庁）

### S-4 ICTを活用した教育実践研究とその評価に関する課題：研究者の視点から

寺嶋 浩介（長崎大学）

## 課題研究Ⅰ 教育放送75周年を検証する

K1（3階研修室1） 7月17日 15:40-17:40

コーディネータ：小平 さち子（NHK放送文化研究所）

学校向け教育番組の全国放送開始（1935（昭和10）年）から、今年で75年を迎える。ラジオ、テレビ、そして近年では通信への対応と、時代に応じて形を変えながら、教育放送は学校や家庭で利用されてきた。特に学校では、放送番組と合わせてデジタルコンテンツの活用が進んでいる。75年という節目を迎えるにあたり、多様な視点から教育放送の歴史を振り返ることで、その役割や功績、課題を再確認して、今後の方向性を考えていく。

### K1-1 最初期のラジオ学校放送の位置づけに関する考察

佐藤知条（湘北短期大学）

### K1-2 教育テレビ開局時における制作要員研修とその歴史的意義

市川昌（元江戸川大学）・小町真之（元東京情報大学）

### K1-3 転換期の放送教育～1970年代後半から1980年代前半～

酒井和行（江戸川大学）

### K1-4 NHKデジタル教材の登場：インタラクティブ教材開発の背景と展開

菊江賢治（日本放送協会）

### K1-5 デジタル時代の学校放送番組とデジタルコンテンツの展望

森田裕介（早稲田大学）・宇治橋祐之（日本放送協会）

### K1-6 放送教育がもたらした『教育への揺さぶり効果』と、その『問題点』

水越敏行（大阪大学）

## 課題研究II モバイル端末を活用した授業の可能性

K2 (3階研修室3) 7月17日 15:40-17:40

コーディネータ：中橋 雄 (武蔵大学)

近年、モバイル端末を教育メディアとして授業に活用する実験的な取り組みが行われている。例えば、携帯電話、ネットブック、タブレットPC、携帯ゲーム機などを活用した授業実践である。「文字、音声、映像を扱うことができる」、「インターネットに接続できる」、「持ち運べる」など、様々なモバイル端末の特長を授業にどう活かすことができるのか。本課題研究では、モバイル端末を活用した授業実践、学習理論、モバイル端末用の教材開発などに関する研究を募集し、その可能性について議論する。

### K2-1 携帯電話を使用した野外観察情報システム

野村 正弘 (駿河台大学)

### K2-2 携帯電話を利用し授業などを時間軸に沿ってリアルタイムに評価するシステムの開発と評価

芝崎 順司 (放送大学)

### K2-3 携帯電話を活用した教育実習指導 ～高大連携の可能性～

西端 律子 (畿央大学)

### K2-4 ケータイを使った学級ブログの実践と課題 —高校における実践をふまえて—

小笠原 喜康 (日本大学)

### K2-5 モバイル端末の動画解像度が運動技能の評価に与える影響

青木 太郎 (熊本大学大学院教授システム学専攻、日本BLS協会)

### K2-6 モバイル端末を活用した授業の設計と評価に関する事例研究

寺嶋 浩介 (長崎大学)

### K2-7 モバイル端末を利用した教科学習指導の改善と授業デザインに関する研究

豊田 充崇 (和歌山大学)

## 課題研究III 教育メディアと思考力

K3 (4階第1会議室) 7月17日 15:40-17:40

コーディネータ：岡部 昌樹 (金沢星稷大学)

これまでの教育メディアに関する研究は、伝達手段としての機能や特性に主眼を置いてきた。2000年以降、ICTの急速な進歩により、メディアモード(態様)に占める映像(画像)の比重が高まる中でも、やはり機能的側面からのアプローチが中核を占めてきた。一方、PISA調査での読解力が示しているように、絵やイラスト、図といった映像モードを使った思考力の重要性が叫ばれている。ここでは、「メディアによる教育」に限定せず、「メディアとしての教育」も含めて教育メディアと思考力の関係や思考力を育成する方略・方術に関し、視聴覚教育、放送教育、メディア教育の知見を生かした幅広い論文を公募します。

### K3-1 動画映像と思考力

佐野 博彦 (茨城大学)

### K3-2 中学国語科での「読解力」「表現力」と「情報分析力」「判断力」との相乗的育成を可能とする学習指導方法の開発

二田 貴広 (奈良女子大学附属中等教育学校)

### K3-3 ループリックに方向づけられた児童の思考活動 —総合的な学習における対話的实践を事例として—

三宅貴久子 (関西大学初等部)

## 大会プログラム・第2日・7月18日（日）

### 自由研究J4（3階研修室3） 7月18日 09:30-12:00

座長：田畑 圭介（金沢学院短期大学） 高橋 暁子（熊本大学大学院）

J4-1 Moodleにおける課題分析図に基づく事前・事後テストモジュールの設計

高橋 暁子・喜多 敏博・中野 裕司・鈴木 克明（熊本大学大学院）

J4-2 本学園におけるeラーニングシステム刷新についての取り組み

三島 大・中澤 匠吾・寺岡 浩平・渡部 儀隆・  
森山 了一・猪貝 達弘（NHK学園高等学校）

J4-3 対面の学習コミュニティを支援するWeb2.0の活用と効果-大学院における研究プロジェクトを事例として-

藪内 貴聖・吉田 千穂・勝田 浩次（関西大学大学院）・  
岸 磨貴子（京都外国語大学）・久保田 賢一（関西大学）

J4-4 Twitter 利用による情報共有とネットリテラシー教育-企画ブログ制作授業に関する実践-

川瀬 基寛（甲南女子大学）

J4-5 携帯メールを使ったアンケート集計とネットワーク

田畑 圭介・國田 千恵子・小林 淳一・渡辺 直勇（金沢学院短期大学）

### 自由研究J5（4階第1会議室） 7月18日 09:30-12:00

座長：小柳 和喜雄（奈良教育大学） 前田 康裕（熊本市教育センター）

J5-1 メディア創造力育成のためのリーフレット制作学習に関する教師の支援

前田 康裕（熊本市教育センター）・中川 一史（放送大学）・  
中橋 雄（武蔵大学）・佐藤 幸江（横浜市立高田小学校）

J5-2 小学校国語科中学年における「見ること」「見せること・つくること」領域のカテゴリーと到達項目の生成

中川 一史（放送大学）・佐藤 幸江（横浜市立高田小学校）・  
前田 康裕（熊本市教育センター）・中橋 雄（武蔵大学）

J5-3 Web共有ボードを用いた共同学習での情報整理が表現意欲に及ぼす効果

杉 聖也（坂梨小学校）・山本 朋弘（熊本県教育庁）・中川 一史（放送大学）

J5-4 小学校低学年の言語活動場面におけるICT活用一覧表の作成と授業実践の評価

松山 明道（人吉市立中原小学校）・山本 朋弘（熊本県教育庁）・  
中川 一史（放送大学）

J5-5 保育でのコンピュータ活用における遊びの類型化

堀田 博史（園田学園女子大学）・松河 秀哉（大阪大学）・  
松山 由美子（四天王寺大学短期大学部）・森田 健宏（夙川学院短期大学）・  
村上 涼（四国大学）・吉崎 弘一（秋田大学）

J5-6 デジタル教科書の機能と運用方法に関する試行調査研究

小柳 和喜雄（奈良教育大学）

**自由研究J6（4階第2会議室） 7月18日 09:30-12:00**

藤田 文（大分県立芸術文化短期大学） 江島 徹郎（愛知教育大学）

J6-1 子ども部屋におけるパソコンの片付けと学習意欲

江島 徹郎（愛知教育大学）・鈴木 智保子（トヨタホーム愛知株）・  
梅田 恭子（愛知教育大学）・野崎 浩成（愛知教育大学）

J6-2 Skype を利用した3地点間ビデオ会議のシステム・デザイン-イラク市民との対話プロジェクト  
における実践報告-

稲垣 秀人（武蔵大学）

J6-3 マスメディアが日本語学習者の「話し言葉の男女差」に対するジェンダー意識の形成に及ぼす  
影響について

叶 少瑜（お茶の水女子大学）

J6-4 米国の学校教育におけるICT利用：ハワイ州の事例から

久保田 賢一（関西大学）

J6-5 ARCSモデルからARCS-Vモデルへ

鈴木克明（熊本大学大学院）

J6-6 大学生のジェンダー意識とテレビ番組の登場人物評価の関連

藤田 文（大分県立芸術文化短期大学）・三宅 正太郎（福山大学）

## 日本教育メディア学会 2010 年度第 2 回研究会のお知らせと発表の募集

### I. 開催期日・日時

期 日：平成 22 年 8 月 26 日（木）、27 日（金）（※ ハワイ時間）

場 所：ハワイ大学マノア校（予定）College of Education, University of Hawaii  
1776 University Avenue, Wist Hall, Honolulu, HI 96822

### II. 研究会テーマ

これからの教育メディアの活用

デジタル教材や ICT 活用などの実践研究が積極的に進められ、数多くの成果が発表されるようになってきました。一方、日々新しいメディアが登場し、学会で対象となる研究も多様なものとなっています。そのような中で、今後の教育メディアの活用を広く考えるべく、研究会テーマが設定されました。新しい試みとして、日本を飛び出し、海外での研究会を企画しています。

ハワイ大学の教員や学生の方々との議論、現地での学校訪問を企画しています。

### III. プログラム

8 月 26 日（木）

(1) 日本語による発表 9:00~12:00

(2) 英語によるシンポジウム 13 時 30~16 時 30 分

ハワイ大学の教員および院生の発表とディスカッション

・終了後：懇親会（ウィロウレストラン <http://www.willowshawaii.com/>）

8 月 27 日（金）

(1) ミッドパシフィック学院、プナホウ学園の 2 校を訪問・見学 9 時~16 時

・ミッドパシフィック学院 (<http://www.midpac.edu/>)

・プナホウ学園 (<http://www.punahou.edu/>)

### IV. 主催

日本教育メディア学会

参加費 資料代 1,000 円（現地までの交通および宿泊はご自身で手配ください）

発表申し込み：氏名，所属，発表タイトルを，メールでお送りください。1 日目午前の日本語セッションでの発表を募集します。日本教育メディア学会会員でなくとも発表できます。

### V. 発表申込及び原稿送付締切日

#### 1. 発表申込日

平成 22 年 7 月 9 日（金）までに、担当の寺嶋まで参加者は必ず（発表する、しないに関わらず）以下の項目について mail ([k-tera@nagasaki-u.ac.jp](mailto:k-tera@nagasaki-u.ac.jp)) でお送りください。

(1) 研究会で発表する・しない (2) 懇親会に参加する・しない (3) ご所属 (4) お名前  
(5) ご住所・連絡先

#### 2. 原稿送付締切日

平成 22 年 7 月 26 日（月）締切厳守

担当の寺嶋まで mail ([k-tera@nagasaki-u.ac.jp](mailto:k-tera@nagasaki-u.ac.jp)) でお送りください。

### 3. 原稿執筆要綱

原稿執筆要綱：原稿は論文集にまとめます。ワード形式PDF形式の原稿をメールで送付してください。B5版1行20字×40行×2段組枚数は4枚以上の偶数枚。余白は、左右・上下=23mm、字体は明朝体9ポイント和文と英文の表題・名前・所属、要約、キーワード(5個以内)

研究会webページ(<http://jaems.jp/contents/kenkyukai/>)でダウンロードも可能です。

## VI. その他

### 1. 懇親会のお知らせ

1日目終了時に企画しています。費用は\$30+飲み物代です。

### 2. 会場担当者(発表・参加申し込み)

〒852-8521 長崎市文教町1番14号長崎大学教育学部 寺嶋浩介

mail:k-tera@nagasaki-u.ac.jp

TEL/FAX:095-819-237

## 【会員情報】

### 新入会員

<正会員>

|       |       |       |
|-------|-------|-------|
| 石原 一彦 | 中島 公洋 | 横山 誠二 |
| 青山 知靖 | 長谷 典昭 | 豊田 充崇 |
| 福田 彩  | 根元 淳子 | 杉 聖也  |
| 山本 朋弘 | 梅本 和高 | 青木 太郎 |
| 河野 圭一 |       | 松山 明道 |
| 谷塚 光典 | 高橋 暁子 | 藤原 典英 |
| 梅田 恭子 | 間島 貞幸 |       |

### 学生会員

|       |      |       |
|-------|------|-------|
| 富田 馨  | 福田 彩 | 吉田 千穂 |
| 青木 太郎 |      |       |

### 退会者

|       |        |       |
|-------|--------|-------|
| 星野 昭彦 | 大串 兔紀夫 | 金野 日和 |
| 宮坂 琇子 | 水戸部 光則 | 谷口 聡人 |
| 武田 紘一 |        |       |

会員総数 403名・6団体

会員 345名 学生会員 58名

団体会員 6団体 購読会員 12団体

(平成22年6月21日現在)

## ◆ 学会費納入のお願い ◆

2010年度（2010年4月1日から2011年3月31日）の年会費7,000円（学生会員4,000円 博士課程後期課程に在籍の方は、正会員となります）を、下記口座にお振り込みいただくか、郵便局備え付けの「郵便振替用紙」を用いて、納入いただくようお願いいたします。

なお、前年度までの会費を未納の方は、振込者名の後ろに年度を付加してお振り込みいただくか、郵便振替用紙に年度を明記の上、合わせて納入をお願いします。

### <送金先>

(1) りそな銀行  
店名：千里中央支店  
預金種目：普通  
口座番号：0124720  
口座名：日本教育メディア学会（ニホキョウイクワ  
イガクカイ）

(2) ゆうちょ銀行  
口座番号：14160-8658501  
口座名：日本教育メディア学会（ニホキョウイクワ  
イガクカイ）

（銀行からの振込の場合）  
銀行名：ゆうちょ銀行  
店名：四一八店（ヨンイチハチテン）  
店番：418  
預金種目：普通  
口座番号：0865850

※他行からゆうちょ銀行への振り込みの店番・口座番号は、418-0865850です。

※現金でゆうちょ口座へ振り込みを行う際は、電信振込み請求書・電信振替請求書をご利用ください（手数料525円が必要になります）。

※郵便貯金口座を持っている人は、ATMを使ってのお振込が可能です（その際、手数料は無料です）。

その他、ご不明な点がございましたら、本学会のWebページの「入金口座について」をご参照ください（<http://jaems.jp/contents/admission/account.htm>）。

## ◆ 連絡先住所変更等の事務局あて通知についてのお願い ◆

住所等を変更された場合には、速やかに事務局宛にご連絡下さいますようお願い致します。

学会経費を有効に使用するため、原則として「受取人転居先不明」等で、事務局宛に送付物等が返送された場合には、その時点で「発送を停止」いたしますので、ご了解ください。

会員の皆様のご理解とご協力を、重ねてお願い申し上げます。

### ◇日本教育メディア学会 事務局◇

〒569-1095 大阪府高槻市霊仙寺町2-1-1 関西大学大学院 メディアミックス研究室内

電話/FAX 072-690-2419

学会ホームページ URL <http://jaems.jp/>

E-mail [office@jaems.jp](mailto:office@jaems.jp)

(平成22年6月25日現在)